

平成 30 年度 技術保安管理士称号認定試験 試験概要

1. 技術試験について

(1) 出題範囲

① 露天採掘技術保安管理士試験

石灰石鉱山等露天採掘鉱山において必要とされる、一般的な鉱山技術全般の知識を問います。試験問題は、原則として昨年再編集された「保安管理マスター制度 露天採掘技術テキスト」より出題されます。テキストの変更に伴い、以下の表も今年度から変更されています。ただし、出題数は目安です。

科目	出題範囲	出題数
保安管理	自然災害と環境、火災、作業環境と保安教育、災害発生時の措置、坑内支保、通気、排水等に関すること	3 問
露天採掘	露天採掘法、火薬類及び発破、集積場等に関すること	3 問
機 械	機械の基礎知識、ポンプ、扇風機・圧縮機、油圧および油圧機械、運搬、破碎選鉱等に関すること	3 問
電 気	電気通論、電気機器、開閉器・制御装置・保護装置、電気応用、設備の保守と保安等に関すること	2 問
鉱害防止	大気、粉じん、水質、騒音・振動等に関すること	3 問

② 鉱場技術保安管理士試験

石油・天然ガス鉱山において必要とされる、一般的な技術全般の知識を問います。旧試験制度における鉱場保安に関する問題です。以下にその内容を示します。ただし、出題数は目安です。

科目	出題範囲	出題数
鉱場保安	基礎知識に関すること 掘さく、生産等に関すること (水溶性天然ガス、海洋掘さく、海洋生産含む)	14 問

(2) 出題形式

① 露天採掘技術保安管理士試験

四肢択一形式の問題を 14 問程度出題します。試験時間は 60 分です。

② 鉱場技術保安管理士試験

四肢択一形式の問題を 14 問程度出題します。試験時間は 60 分です。

(3) 教材（テキスト、過去問集）

① 露天採掘技術保安管理士試験

石灰石鉱業協会のホームページに、上記の「保安管理マスター制度 露天採掘技術テキスト」、過去の試験問題（平成 25～29 年）および過去問題集（旧鉱山保安技術職員試験）を公開しています。

② 鉱場技術保安管理士試験

天然ガス鉱業会のホームページに、鉱山保安テキスト（鉱場）および過去問題集を公開しています。

2. 鉱山保安法令に関する講習について

鉱山保安法令に関する講習時間は120分です。法令の理解を深めるため、法令の概要やポイント等を解説するものであり、鉱山保安法令に関する試験に直接関係するものではありません。

3. 鉱山保安法令に関する試験について

(1) 出題範囲

鉱山保安法令に関する基礎的な問題です。また引用している他法令や実務に必要な知識も問います。

(2) 出題形式

四肢択一形式の問題を14問程度出題します。試験時間は60分です。

(3) 教材（テキスト、過去問集）

石灰石鉱業協会および天然ガス鉱業会のホームページに公開しています。

4. タイムスケジュール

試験日：平成30年10月26日（金）

10:30~10:50	入室
10:50	技術試験の集合時間
10:50~11:00	受験上の注意事項説明、問題用紙・解答用紙配布
11:00~12:00	技術試験 (開始から30~50分の間は退室可、それ以外は退室不可)
12:00~12:05	解答用紙回収
12:05~13:05	休憩
13:05	鉱山保安法令に関する講習の集合時間
13:10~15:10	鉱山保安法令に関する講習（講習中は入退室不可）
15:10~15:20	休憩
15:20	鉱山保安法令に関する試験の集合時間
15:20~15:30	受験上の注意事項説明、問題用紙・解答用紙配布
15:30~16:30	鉱山保安法令に関する試験 (開始から30~50分の間は退室可、それ以外は退室不可)
16:30~16:35	解答用紙回収
16:35	解散